

単元名 器械・器具を使つての運動遊び「跳び箱遊び」

1 運動の特性

(1) 一般的特性

○いろいろな高さや向き、組み合わせの跳び箱をいろいろな跳び越し方で跳び越すことが楽しい運動である。

(2) 児童から見た特性

○高さのある障害物を越える経験の少ない児童にとっては不安感や恐怖感を持ちやすい運動遊びであるが、多様な遊びを創造できる器具でもあるので、できるようになると楽しさが一段と増し、次の遊びへの意欲につながる運動である。

2 単元目標

(1) 関心・意欲・態度

○跳び箱を使った運動遊びに進んで取り組み、きまりを守りなかよく運動したり、場の安全に気を付けたりすることができる。

(2) 思考・判断

○跳び箱を用いた簡単な遊び方を工夫することができる。

(3) 運動の技能

○跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りや跳び乗りをすることができる。

3 評価規準

観点	ア 関心・意欲・態度	イ 思考・判断	ウ 運動の技能
学習具活体動のにお価規る準	①跳び箱遊びとしての易しい運動遊びを楽しむための活動に進んで取り組もうとする。 ②運動の順番を守ったり、跳び箱などの使い方のきまりや運動の仕方のきまりを守ったりして、仲よく運動しようとする。 ③跳び箱などの安全などを確かめようとする。	①跳び箱遊びとしての易しい運動遊びが楽しくできるようにいろいろな運動遊びの行い方を知っている。 ②運動が楽しくできるように運動遊びの行い方を考えたり決めたりしている。	①跳び箱などを使って、自分の体をいろいろな動かすことができる。 ・踏み越し跳び ・支持でまたぎ乗り・またぎ下り ・支持で跳び乗り・跳び下り ・馬跳び

4 指導計画と評価

	1	2	3	4	5	6	7	8	
	①集合・整列・挨拶		②準備運動		③基礎感覚作り		④めあての確認		
10	〈オリエンテーション〉 ○学習の進め方を知る ○簡単な跳び箱遊びを楽しむ	<共通学習> ○踏み越し跳び・支持でのまたぎ乗り、下りや跳び乗り・下り、馬跳び跳びなどの習得学習を行う	<共通学習> ○ローテーションしながら踏み越し跳び支持でのまたぎ乗り・下り、跳び乗り跳び下り・馬跳びなどの習得学習を行う			発 表 会	<発展学習> ○グループ毎に跳び箱やマットで場（跳び箱ランド）を作り、できるようになった動きで楽しむ		
20			<発展学習> ○跳び箱遊びの中でできそうな跳び箱遊びに挑戦する						
30			①整理運動		②学習のまとめ		③集合・整列・挨拶		
40			ア②③		イ①		ア①②		ウ①
評価	ア②③		イ①		ア①②		ウ①		

5 指導の工夫

(1) 学習過程の工夫

○3～5時間目は場をローテーションしながら1時間の学習の中で、いろいろな動きを経験できるようにする。

○8時間目はグループ毎に場を作り、自分の体を自由に操作することを楽しむ。(肋木・跳び箱・マットなどを用いての場作り)

(2) 場の工夫

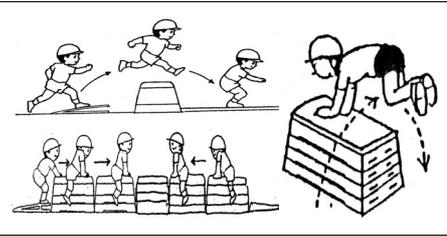
○3～5時間目は跳び箱をつなぎ合わせた場も用意し、遊びを広げたり連続遊びを楽しんだりできるようにする。

2 年
No.84

1 単元名 跳び箱遊び

2 目 標 学習の進め方を知るとともに、できる跳び箱遊びで楽しく遊ぶことができる。

3 展 開 (1/8)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
20分	<p style="text-align: center;">学習の流れを覚え、簡単な跳び箱遊びで楽しむこと</p> <p>1 集合、整列、挨拶をする。 2 本時のめあてを確認する。</p>	○安全に、素早く集まれるようにする。	
	<p style="text-align: center;">跳び箱遊びの学習の進め方を知り、できる跳び箱遊びで楽しもう</p> <p>3 学習の進め方や約束を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1)進め方</p> <p>共通学習→踏み越し跳び、支持でのまたぎ乗り・下り、支持で跳び乗り・下りなどの跳び箱遊びをみんなで学習する。</p> <p>発展学習→自分の力にあつためあてをもって学習する。</p> <p>(2)約束</p> <p>○跳び箱の出し入れ、見る位置、挑戦の仕方、協力の仕方など</p> </div> <p>4 グループを作り、役割分担をする。 5 場づくりをし、準備運動をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【準備運動に取り入れたい動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンケン・スキップ・大また走り ・ケンパーとび ・カエルの足打ち ・うさぎとび ・川とび ・馬とび など </div>	<p>○単元計画を提示し、学習の流れを理解させる。</p> <p>○共通学習で習得する動きの絵を提示していくことで、学習内容をつかませやすくする。</p> <p>○前学年で学習した約束の内容を想起させながら指導する。</p> <p>◇学習の進め方や約束を理解している。</p>	
15	<p>6 跳び箱遊びに親しむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div>	<p>○簡単な跳び箱遊びに取り組みさせることで、学習への関心や意欲付けを図る。</p> <p>○跳び箱は2～3段とし、恐怖感や不安感を取り除くようにする。</p> <p>○安全な着地について指導する。</p>	<p>跳び箱 マット</p>
10	<p>7 整理運動をし、後片付けをする。</p> <p>8 学習のまとめをする。 ○学習カードの使い方を知り、自己評価をする。 ○全体で本時の学習を振り返る。</p>	<p>○学習カードの観点にそって自己評価させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【学習カードの項目例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・力いっぱい運動できたか。 ・めあてを考えながら学習できたか。 ・準備や後始末が協力してできたか。 ・約束を守り、仲良く学習できたか。 </div> <p>◇これから学習する跳び箱遊びに、意欲的に取り組もうとする。</p>	<p>学習カード</p>

2 年
No.85

1 単元名 跳び箱遊び

2 目標 これまでにできるようになった跳び箱遊びで楽しむことができる。

3 展開 (2/8)

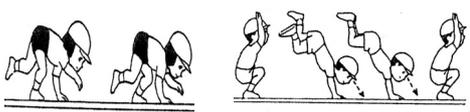
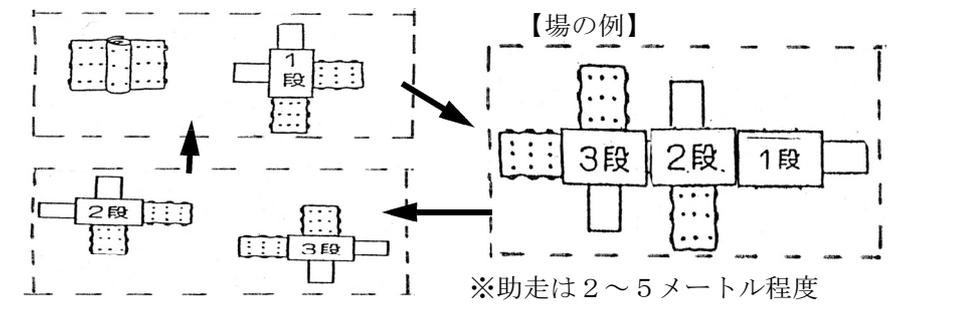
時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
15分	<p>できる跳び箱遊びで楽しむこと</p> <p>1 集合、整列、挨拶をする。 2 準備運動をする。</p> <p>【準備運動に取り入れたい動き】 ・ケンケン・スキップ走・大また走り ・ケンパーとび ・カエルの足打ち ・うさぎとび ・川とび ・馬とび など</p> <p>3 跳び箱遊びの場作りをする。 4 本時の学習のねらいを確認する。</p>	<p>○安全に、素早く集まれるようにする。</p> <p>○役割分担に従って、安全に手際よく場づくりができるように指導する。</p>	跳び箱 マット
25	<p>できるとびこし、とび上がり・とび下りで跳び箱遊びを楽しもう</p> <p>5 できる跳び箱遊びをする。</p>	<p>○跳びはじめ・終わりの合図をしっかりと守らせ、安全に跳び箱運動遊びができるようにする。</p>	
5	<p>6 がんばった友達の跳び箱遊びを見合おう。</p> <p>7 整理運動をし、後片付けをする。</p> <p>8 学習のまとめをする。 ○自己評価をする。 ○全体で本時の学習を振り返る。</p>	<p>○児童が活動している様子を観察し、児童の実態をみる。 ◇安全に留意しながら、できる踏み越しまたぎ越し・支持での跳び乗り・下りなどの跳び箱遊びを楽しもうとする。 ○丁寧に跳び箱遊びに取り組んだ児童を取り上げ、次時の学習につなげる。</p> <p>○怪我の有無、体調について確認する。 ○役割分担にしたがって、グループで協力しながら後片付けをさせる。</p> <p>○学習カードの観点にそって自己評価させる。</p>	学習カード

2 年
No.86～89

1 単元名 跳び箱遊び

2 目 標 支持でのまたぎ乗りやまたぎ下り、支持での跳び乗りや跳び下りなどのできる跳び箱遊びを増やすことができる。

3 展 開 (3～6/8)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
10分	<p style="text-align: center;">できる跳び箱遊びを増やすこと</p> <p>1 集合、整列、挨拶をする。 2 準備運動をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【準備運動に取り入れたい動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンケン・スキップ走・大また走り ・ケンパーとび ・カエルの足打ち ・うさぎとび ・川とび・馬とび など </div>	<p>○安全に、素早く集まれるようにする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>指を開き、手のひら全体をしっかりと着くよ。手に体重を乗せられたらいいね。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>両手でうさぎの耳を作るよ。高く跳んで両手を着くと同時に両足を跳ね上げられるかな。</p> </div> </div> <p>○役割分担に従って、安全に手際よく場づくりができるように指導する。</p>	跳び箱 マット 踏み切り板
15	<p style="text-align: center;">できる跳び箱遊びをふやそう</p> <p>5 場をローテーションしながら、できる跳び箱遊びで楽しむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">【場の例】</p>  <p style="text-align: center;">※助走は2～5メートル程度</p> </div>	<p>○跳びはじめ・終わりの合図をしっかりと守らせ、安全に跳び箱運動遊びができるようにする。</p>	
15	<p>6 友達の跳び箱遊びを見合う。</p> <p>7 場を選び、できそうな跳び箱遊びに挑戦する。</p> <p>8 整理運動をし、後片付けをする。</p>	<p>○踏み切り・着手・着地などに気をつけながら、一つひとつの遊びに丁寧に取り組ませる。</p> <p>○丁寧に跳び箱遊びに取り組んだ児童を取り上げ、次時の学習につなげる。</p> <p>○個々に場を選択させ、できそうな遊びに挑戦させる。</p> <p>◇できる跳び箱遊びを増やすことができる。</p> <p>○怪我の有無、体調について確認する。</p> <p>○役割分担にしたがって、グループで協力しながら後片付けをさせる。</p>	学習カード
5	<p>9 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自己評価をする。 ○全体で本時の学習を振り返る。 	<p>○学習カードの観点にそって自己評価させる。</p>	

5 指導の工夫

(1) ふりかえり・学習カード例

○ふりかえりカード例

	/	/	/	/	/	/	/	/
☆めあてを考えながら、学習できたか。	○	○	○	○	○	○	○	○
☆力いっぱいとびばこ遊びができたか。	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
☆準備や片付けをがんばることができたか。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆約束そくを守り、なかよく学習できたか。	□	□	□	□	□	□	□	□

○学習カード例

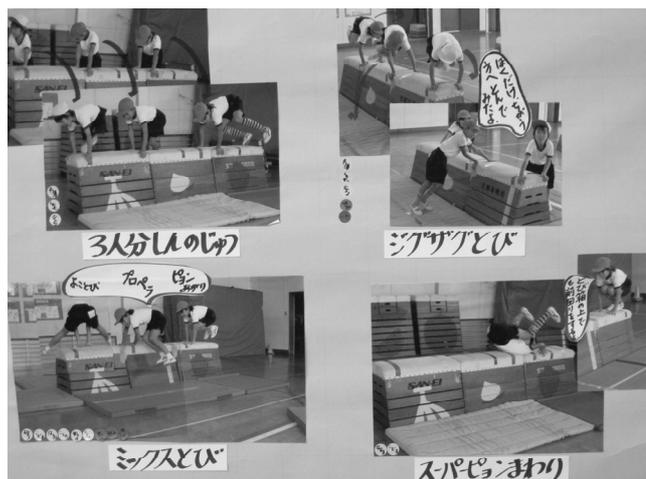
できたらシールをはろう。

よじのぼり 	とびおり 	またぎごし 	ふみこし 	てたたきとび
うしろてたたきとび 	またぎのり・おり 	とびのり・おり (ひざ) 	とびのり・おり (あしうら) 	
よことび 	パーとび 	ゲーとび 	だいじょうまわり 	

◎じぶんでかんがえたあそびをかいておこう。

※学習カードを拡大コピーし、できた遊びに児童の名前シールを貼っていくのもよい。それにより児童の実態がつかみやすくなる。

※遊びの名前も児童に考えさせていくと意欲が増す。



(2) 跳び箱遊びの練習の場の例

